

中学校・高校の全国大会がはじまっています みんなで盛り上げよう！

全国高等学校総合体育大会

○夏季大会
実施競技 30競技
時 平成30年7月26日(木)～8月20日(月)

三重県
14競技(陸上競技、水泳(水球)、バレーボール、ソフトテニス、ハンドボール、サッカー(男子)、ソフトボール、柔道、剣道、レスリング、テニス、登山、ウエイトリフティング、なぎなた)

岐阜県
5競技(ボクシング、ホッケー、空手道、アーチェリー、カヌー)

静岡県
6競技(体操(体操競技・新体操)、サッカー(女子)、バドミントン、相撲、弓道、自転車競技)

愛知県
6競技(水泳(競泳・飛込)、バスケットボール、卓球、ボート、フェンシング、少林寺拳法)

和歌山県
1競技(ヨット)

全国高等学校定時制通信制体育大会

実施競技 11競技
時 平成30年7月27日(金)～8月20日(月)

東京都
6競技(軟式野球、陸上競技、卓球、柔道、剣道、バスケットボール)

千葉県
1競技(ソフトテニス)

神奈川県
2競技(バレーボール、バドミントン)

静岡県
2競技(自転車競技、サッカー)

その他の高等学校全国大会

平成30年度第56回全国高等学校ライフル射撃競技選手権大会

時 平成30年8月1日(水)～4日(土)
会場 広島県安芸太田町 つつがライフル射撃場

平成30年度第20回全国高等学校女子ウエイトリフティング競技選手権大会

時 平成30年7月14日(土)～16日(月)
会場 群馬県前橋市 ヤマト市民体育館前橋

平成30年度 全国中学校体育大会

○夏季大会
実施競技 16競技
時 平成30年8月17日(金)～25日(土)

会場 中国ブロック

鳥取県
2競技(サッカー、ソフトボール)

島根県
3競技(体操競技、新体操、バレーボール)

岡山県
3競技(陸上競技、水泳、剣道)

広島県
4競技(軟式野球、ソフトテニス、卓球、柔道)

山口県
4競技(バスケットボール、ハンドボール、バドミントン、相撲)

ふるさとミュージアムへ行こう！

ふるさとミュージアム(府立郷土資料館)では、体験活動や展示を通じて、大人も子どもも楽しく歴史を学べる取組を実施しています。夏休みはぜひ、ふるさとミュージアムへお越しください！

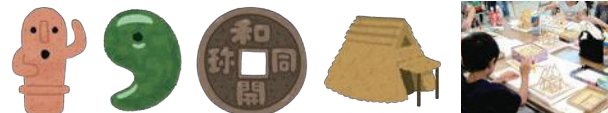


ふるさとミュージアム山城

ミュージアムで古代体験!!

お茶の京都 もの作りを通じて楽しく歴史を学べます。

- 7月21日(土) 埴輪のランプシェードをつくろう
- 7月28日(土) 古代の鏡「銅鏡」をつくろう
- 7月29日(日) ミニ高床倉庫をつくろう
- 8月 4日(土) 古代のアクセサリ「勾玉」をつくろう
- 8月18日(土) 古代のお金「和同開珎」をつくろう
- 8月25日(土) ミニ竪穴住居をつくろう



〒619-0204 京都府木津川市山城町上狛千両岩
TEL 0774-86-5199 FAX 0774-86-5589

ふるさとミュージアム丹後

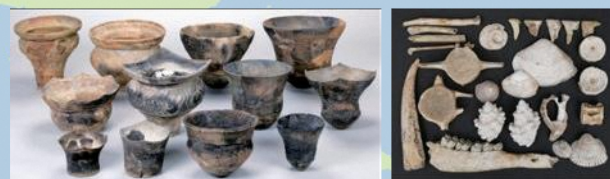
企画展
「地球環境と縄文文化」



海の京都

環境の変化が社会や人々の意識をどのように変えたのか? 考古資料からその秘密を探ります。

展示期間 7月14日(土)～8月26日(日)



〒629-2234 京都府宮津市宇国分小字天王山611-1
TEL 0772-27-0230 FAX 0772-27-0020

ひとりで悩まないで! ☎

電話教育相談

ふれあい・すこやかテレフォン
(24時間受付)

075-612-3268
または 3301
0773-43-0390

メール教育相談

「メール教育相談 京都」で検索してください。携帯電話からも相談できます。

※携帯電話の場合、受信拒否設定を解除してください。



来所教育相談

京都府総合教育センター(伏見区)及び北部研修所(綾部市)で、臨床心理士、精神科医等が直接会ってお話をうかがいます。

巡回教育相談

乙訓(向日市)・山城(京田辺市)・南丹(南丹市)・丹後(宮津市)の各教育局、アグリセンター大宮(京丹後市)で、臨床心理士等が直接会ってお話をうかがいます。

来所・巡回教育相談のお申し込みは、「ふれあい・すこやかテレフォン」にお電話ください。

ネットいじめ通報サイト

ネット上でいじめを発見したら通報してください。



体罰専用電話

075-612-5013
(毎週水曜日 11:30～18:30)

府教委
広報

きょうとふの教育

平成30年7月 No.140

発行：京都府教育委員会
編集：京都府教育庁管理部
総務企画課
電話：075-414-5710



夏休み特大号



特集 地域と学校でつくる学びの未来..... p2~3

特集 府立学校..... p4~5

イベントカレンダー..... p7

地域と学校でつくる学びの未来



コミュニティ・スクールとは

「地域とともにある学校づくり」を実現するための仕組み。そのために、保護者や地域住民、学校などの代表者が委員となる「学校運営協議会」を設置し、学校を支援する取組等について協議します。

連携



協働

地域学校協働活動とは

地域住民、団体等の幅広い参画を得て、地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるとともに、学校を核とした地域づくりを目指してさまざまな活動を行います。

地域と学校が一緒に活動すると

- ・子どもたちにとって
地域の人とふれあうことにより、コミュニケーション能力がはぐくまれるとともに、地域に対する愛着につながります。
- ・保護者にとって
子どもが身に付けるべき力を学校と地域で共有することにより、子育てへの安心感につながります。
- ・地域住民にとって
自らの知識や経験を生かすことにより、生きがいがづくりや自己実現につながります。
- ・学校にとって
学校教育に対する保護者・地域住民の理解が深まるとともに、学びの場や体験活動が充実し教育の質の向上につながります。

? コミュニティ・スクールのこともっと教えて!

精華町立精華中学校 コミュニティ・スクール関係者のみなさんへ直撃取材!



コミュニティ協議会会長
岩井 三郎 さん



コミュニティ・スクール支援員
村上 泰子 さん



精華町立精華中学校 校長
深田 守さん

コミュニティ・スクール発足のきっかけは?

教職員・保護者の力だけでは、安心・安全な学校を維持していくことはむずかしい。「地域の方々の力も借りて学校づくりをすすめよう」そして、学校の活性化のため、「学校・家庭・地域が一体となって取り組もう」という思いが発足のきっかけです。

変わっていく学校・家庭・地域

そこで始めたのが、シニア・スクール。公民館などで行われる地域住民対象の生涯学習講座を中学校の教室等を利用して行いました。地域の方が学校に自由に入出できる状況をつくったわけです。子どもたちが、学校生活を地域住民とともに送る日々が始まります。同じ学び舎で学習する大人の背中を見ることがになりました。「挨拶するようになる」「会話を交わす」「教室まで案内する」「感謝され、ほめてもらう」「名前を覚える」このように交流が増え、生徒にとっては人生の先輩である大人から様々な刺激を受けることになりました。

シニア・スクールに通いだした地域の方は、がんばっている生徒の姿を直接見るができるようになったので、少しずつ生徒の印象、学校の印象が変わっていきました。

そんな地域の目を感じて、生徒の自己有用感が高まっていきました。

コミュニティ・スクールの良さは?

今年度から、PTAとコミュニティ協議会が連携をさらに深め、ともに活動に取り組むために「PTCA」という組織を発足しました。学校・家庭・地域の相互協力の下で、生徒の「学びの環境」を創り、安心・安全な学校を目指しています。

活動主体は地域住民ですが、保護者・学校と連携・協働しながら継続的に学校を支援する取組を進め、コミュニティ・スクールの良さを地域全体に広めていきたいと思っています。

地域とともにある学校づくり

学校・家庭・地域が目標を共有しながら連携・協働し、地域全体で子どもを健やかにはぐくむ取組を行っています。

第3向陽小学校では、「みんなで支える学校 みんなで育てる子ども」をスローガンに、学校・家庭・地域が連携した教育支援を行っています。特徴は活動に多くのボランティアが参加していることです。家庭科の授業支援では保護者がボランティアとして裁縫指導のお手伝いを、総合的な学習の時間では、地域の長寿会の方々にしめ縄作りを指導をしていただくなど、地域住民の経験や知識、技術、能力をお借りして、子どもの興味関心の幅を広げ、学校教育に生かす授業支援を行っています。

平成24年度からは京のまなび教室と連携して、放課後に小学1、2年生を対象とした遊びのコーナーを支援する活動にも取り組み、ネットワークが広がっています。

参加した皆が「楽しかった、また来たい」と感じる活動にすることを意識して日々取り組んでいます。

これからも学校教育支援だけでなく、地域住民同士の交流や地域の教育力向上の一助となる活動を積極的に行っていきたいと思っています。



向日市立第3向陽小学校
地域で支える
学校教育推進事業
実行委員会会長
藤井 幸子 さん

「地域未来塾」で学習支援

中学生等を対象に、学校や公共施設を使って、地域の人々の協力による学習支援を行っています。



福知山市立桃映中学校
「地域未来塾」
学習支援員
佐藤 昌良 さん

中学3年生を対象に、9月～2月にかけて、週2回放課後の学習支援を行っています。特徴は、生徒と地域住民が共に学び、心のつながりを大切にしているということです。学力の向上だけでなく、基本的な生活習慣や規範意識を身につけ、人を思いやる心をはぐくむ場や安心して学習できる場になるように心がけています。

参加している生徒の中には、学習支援員と関わっていく中で、将来のビジョンが描けるようになり、進路が明確になった、という生徒もあり、交流がきっかけで子どもは多くの刺激を受けているということを実感しました。

福知山市では、今年度から市内全中学校9校で地域未来塾を開講することになっており、それぞれの学校のニーズに合う形で、今後も取組が進んでいくことを願っています。

「京のまなび教室」で体験活動等

学校の教室や公共施設等を利用して、地域の多様な人々の協力による、学習やスポーツ・文化体験活動等を行っています。

全校児童生徒の約4割が参加している京のまなび教室「きらきらランド」は平成20年度からスタートして今年度11年目に入ります。学校の特別教室（音楽室・図書室・体育館等）を活用して合唱するコーラスタイムや料理・煎茶体験、もの作りの学習タイム、各種スポーツを体験するスポーツタイムなど多種多様な体験的な活動を行っています。

様々な体験活動が子どもにどんな種をまき、芽を出すか分からないので、子ども自身の選択肢の幅を広げて活動を促し、そして人生を歩んでいく中で、これらの経験がどこかで力になってくれたらと思い、日々取組を進めています。

夏休みは毎年親子参加の料理教室を開催しており、地域住民と子どもだけでなく、保護者とのつながりも大切にし、学校・家庭・地域が輪となり子どもをはぐくんでいく環境づくりをしています。



井手町立多賀小学校
「きらきらランド」
コーディネーター
奥田 恭子 さん



「やりたい」を見つける、かなえる 府立学校

森の京都、海の京都に位置する大江高校周辺地域では、古より多様な歴史と文化が存在し、様々な彩られた人々の営みが息づいています。本校では、地域のヒト、コト、モノと高校生の発想や新しい技術が地域との結びつきを深め、新たな価値観を生み出すと考え、地域住民との触れ合いの中で学ぶ「地域創生教育」を目指して取組を進めてきています。

地域の商品を全国に発信するインターネットショッピングモールの運営や地域特産品を販売する「TANTAN見本市」の開催、地域の課題解決を目指した「地方創生☆アイデアコンテスト」への提案や「観光プランコンテスト」出展作品の商品化に取り組み、地域のリーダーを育成しています。

大江高校 (福知山市)



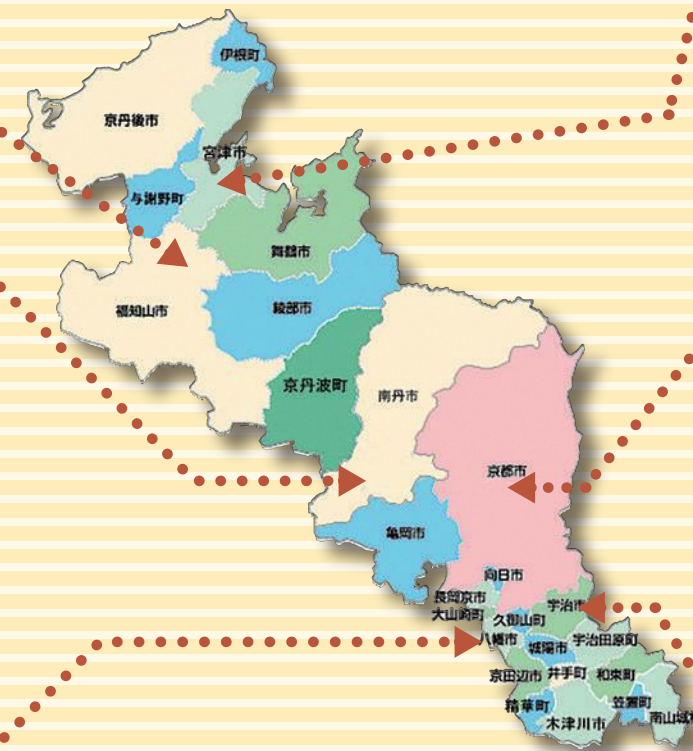
あなたは何で学校を選びますか？勉強？それとも部活？
府内には、4の府立中学校、47の府立高校、11の府立特別支援学校があります。
実は知らない、たくさんの魅力ある取組をしている府立学校。
あなたの「やりたい」を見つける、「やりたい」をかなえる、そんな府立学校をご紹介します。
今回ご紹介できなかったその他の学校情報は下記のホームページから知ることができます。
学校説明会や部活動体験などの開催情報なども載っていますよ！



高校教育課HP



特別支援教育課HP



宮津高校 (宮津市)



Realize（気付く、実現する）をテーマに、全校を挙げて探究活動に取り組んでいます。1年生は、主に開放型多目的スペース「アゴラ」において、社会的課題や進路について理解を深め、2年生は、自己の興味・関心に基づいてテーマを設定し、調査・研究活動を行い、海外・地域・友人との繋がりの中で、自分たちの手で自分たちだけの結論を見出す取組を進めています。

豊かな自然と文化という丹後の教育資源を活用した宮津高校ならではの学びを通して、生徒の皆さんの「やりたいこと」と「将来の夢」の実現を目指しています。

園部高校 (南丹市)



園部高校では、「Global&Aware」(世界へ、思いやりをもって)を教育目標として、様々な教育活動を展開しています。

2年生では、全学科・コースで海外研修旅行を実施し、海外研修旅行を核とした課題研究に取り組んでいます。また、留学や語学研修、研修旅行での交流校として海外の6つの学校と連携しており、現地学校への訪問や、本校に現地高校生を受け入れるなど双方向の交流を行っています。これらの取組から、国際社会から見た日本を意識するとともに、「我々は異なる社会に住む同じ人間であること」を理解し、その後の「学び方」や「生き方」に大きな影響を与えています。

朱雀高校 (京都市)



朱雀高校は、京都府立第二高等女学校を前身とする創立114年目を迎える伝統校です。「平凡の偉大さに徹せよ」の校訓のもと、生徒一人一人を丁寧に育てるよき伝統を大切にしながら、生徒がより自信と誇りを持って、活気ある学校生活を送るための「朱雀プライド計画」を今年度から開始しました。

平成31年度入学生から制服を導入するとともに、主体的な学びの「探求《文化》コース」「探求《人間》コース」とバランスのとれたカリキュラムで多様な力をつける「錬成コース」といった学びのスタイルを誕生させ、生徒の進路希望を実現させます。また、部活動の活性化を図るなど、生徒の夢が実現できる学校に向け、改革を進めていきます。

八幡支援学校 (八幡市)



八幡支援学校は開校9年目となる今年度、新たに職業学科を開設し、新しい挑戦が始まりました。「誇れる自分をつくる～一歩先の共生社会の実現をめざして～」を目標に「福祉総合科」では、同一敷地内にある京都八幡高校南キャンパスと連携を進め、福祉に関する専門性の向上に取り組んでいます。

生徒たちは、介護職員初任者研修の資格取得を目指しながら、社会性を身につけ、就労にチャレンジしていきます。この春、地域社会で生き生きと自分の力を発揮できる社会人になるように、新入生13名は未来に向けての第一歩を踏み出しました。

菟道高校 (宇治市)



菟道高校では、地域文化への理解と愛着の醸成を目指し、本校独自の地域に根ざした体験型の学習「UJI学」を行っています。地元の様々な施設や教育機関と連携し、平等院や宇治川の鵜飼の見学、京都大学宇治キャンパスとの連携による理系生徒の実験指導、地元保育園との連携による保育実習等の体験型学習を行っています。

また、地域の伝統芸能であり豊作祈願のために踊られていた「宇治田楽」の学習では実演にも取り組み、その成果を海外研修旅行先の交流会や外国からの訪問者に披露するなど、地元の文化を理解しグローバルな視点で発信することで社会で通用する教養を育んでいます。

6月補正予算で決まりました！

- 府立高校トイレ洋式化推進事業費 5億8,400万円
学習環境や衛生環境の向上を図るため、府立高校のトイレの洋式化を進めます。
- 学校施設長寿命化推進費 1億5,600万円
学校施設の計画的な改修を進めます。
- 府立高校遠隔教育システム導入事業費 3,700万円
丹後地域において平成32年度から学舎制を導入する府立高校に、連携した教育活動を実施するための遠隔教育システムを導入します。
- 府立高校生夢チャレンジ留学支援事業費 400万円
経済的に困難な状況にありながらも、将来の夢の実現にチャレンジする府立高校生への留学支援を行います。
- 新しい学びのスタイル実践研究費 200万円
主体的・対話的で深い学びの実現に向け、ICTを活用した授業スタイルや効果的な活用方法について実践研究を行います。
- 向日が丘支援学校基本構想策定調査費 200万円
長岡京市と協働して進める共生型福祉施設構想と連携し、向日が丘支援学校における新たな教育活動や支援の在り方等を検討し、校舎の改築等に向けた基本構想を策定します。
- 京のアスリート育成・強化総合推進費 5,700万円
府民スポーツの振興や指導者の育成を進め、京都ゆかりの世界クラス等の選手を輩出するために、競技力強化に向けた支援を行います。
- 歴史的建造物等保存伝承事業費 2億1,278万円
文化財所有者からの受託による国宝・重要文化財建造物の保存修理を行います。

夏休みの過ごし方

ケータイ・スマホ

将来のことを考えずに使い、深刻な影響を受けるトラブルが多発しています。

インターネットを安全かつ適切に利用するためには、知識・経験・判断力はもちろん、規範意識（ルール・モラル・マナーを守る意識）自制心（自分をコントロールする心）をはぐくむことが大切であり、子どもの年齢や力量に応じた手助けが必要です。

子どもをトラブルから守るため、保護者自身が意識して行動し、「賢く安全に使うための知識・知恵」「ルールを守って使う心」をはぐくみましょう。

京都府教育委員会作成の
リーフレットもご覧ください。



【出典】警察庁・文部科学省「ネットには危険もいっぱい～他人事だと思っていない?～」(平成29年9月)



水の事故・熱中症

川・池・海・プールの事故の防止

- 保護者は子どもから目を離さないようにしましょう。
- 野外で雷・大雨になりそうな場合は、すぐに安全な場所へ避難しましょう。
- 増水している川や水路には絶対に近づかないようにしましょう。

熱中症の防止

- 梅雨明けの時期など急に暑くなり、体が暑さに慣れていないときに起こりやすいです。また、熱中症には、個人差やその日の体調が影響します。以下の点に気を付けて過ごしましょう。
- 小まめに水分補給（0.2%食塩水あるいはスポーツドリンク等）を行いましょう。
 - 運動や作業が長時間になる場合は、休憩を十分取り健康管理を徹底しましょう。
 - 規則正しい睡眠や栄養のある食事などを心がけましょう。

家庭学習（宿題）

夏休みはとても長い休みです。今までの学習を復習したり、より学びたいことにチャレンジしたりすることができます。子ども自身が目標を持ち、計画をたてて実践できるよう、家庭で一緒に考えていきましょう。

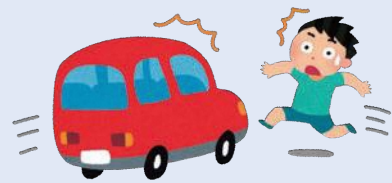
- ☒ 毎日少しずつ学習に取り組めるように、計画をたてましょう。
宿題を最初や最後にまとめてするのではなく、こつこつ計画的に取り組むことで、課題発見にもつながります。
- ☒ 学校でわからなかった問題をもう一度解いてみるなど、復習に取り組みましょう。
教科書を読み返し、先生に質問して、わからないことをそのままにしないようにしましょう。
- ☒ 普段できない読書、制作、自主学習などに進んで取り組みましょう。
長い休みの中で、普段できないことに進んでチャレンジしましょう。

交通安全

夏休みは、子どもたちの解放感から起こる事故や夏の行楽シーズンにおける交通量の増加などによる事故の発生が懸念されます。

以下の点に気をつけて過ごしましょう。

- 交差点や横断歩道を渡る時には左右を確認し、車やバイク等に気をつけましょう。
- 自転車の二人乗りや飛び出しはしない、信号を守るなど、交通安全にかかわるルールを必ず守りましょう。
- 自転車を運転しながら携帯電話やイヤホン等を使用することは、大変危険な行為なのでやめましょう。



イベントカレンダー

時=日時 所=場所 内=内容 定=定員 料=料金 問=問い合わせ・申し込み先 電=電話 ファ=ファックス E=メールアドレス

7月

7日(土)～8月19日(日)

企画展「明治150年関連展示 鉄道の開設と南山城の近代」

開9時～16時半 南山城郷土資料館
明治改元以降の150年、南山城地域の移り変わりを、鉄道敷設や学校教育、戦争と生活、観光や文化などの視点から紹介します。
入館料200円ほか 南山城郷土資料館
0774-86-5199 0774-86-5589

14日(土)～8月26日(日)

企画展「地球環境と縄文文化」

開9時～16時半 丹後郷土資料館
水月湖の年縞から復元される環境の変化が、社会や人々の意識をどのように変えたのか、考古資料から探ります。 入館料200円ほか
丹後郷土資料館
0772-27-0230 0772-27-0020

14日(土)

図書館連続講座(7月)「日本の有人宇宙活動」

開13時半～15時(12時から整理券配布)
所 府立図書館 定80名
内 宇宙飛行士 土井隆雄氏による講演
開 府立図書館
075-762-4655 075-762-4653

18(水)～8月13日(月)

「ぶらり嵐山」府立特別支援学校児童生徒製作品展

開10時～17時 ぶらり嵐山
児童・生徒らによる絵画、陶器、木工などの製作品を展示
開 特別支援教育課
075-414-5835 075-414-5739

28日(土)

文化財講座

開13時半～15時 丹後郷土資料館
「環境が変えた縄文人の心と社会」
講師:国立歴史民俗博物館 教授 松木武彦氏
開 受講料不要 入館料200円ほか
丹後郷土資料館
0772-27-0230 0772-27-0020

29日(日)

文化財1dayバスツアー

開8時45分～17時 JR綾部駅・JR福知山駅集合
丹後地域の史跡・遺跡を巡るバスツアー 専門職員によるガイド付
小学生高学年及び同行者 40名
(応募多数の場合は抽選:7月18日(水)締切)
開 文化財保護課
075-414-5903 075-414-5897

8月

4日(土)～26日(日)

企画展「発掘された京都の歴史2018・いにしへの技とデザイン」

開10時～18時(入場は17時半まで)
開 向日市文化資料館 平成29年度に実施された発掘調査の成果を出土遺物やパネルなどで紹介するとともに、全国で初めて創設された暫定登録文化財から代表的な考古遺物を展示し、出土品の技術やデザインについて紹介します。
開(公財)京都府埋蔵文化財調査研究センター
075-933-3877 075-922-1189

5日(日)

文化財1dayバスツアー

開8時45分～16時半 JR長岡京駅集合
山城地域の史跡・遺跡を巡るバスツアー 専門職員によるガイド付き
小学生高学年及び同行者 40名
(応募多数の場合は抽選:7月25日(水)締切)
開 文化財保護課
075-414-5903 075-414-5897

11日(土・祝)

音の図書館

開17時20分～ 府立図書館
開 鳥羽高校吹奏楽部による野外演奏会等
府立図書館
075-762-4655 075-762-4653

11日(土・祝)

文化財講座

開13時半～15時 丹後郷土資料館
「暴れる気候と暴れない気候ー人類は激動の時代をどう生きたかー」
講師:立命館大学古気候学研究中心長 中川毅氏
開 受講料不要 入館料200円ほか
丹後郷土資料館
0772-27-0230 0772-27-0020

18日(土)

夏休み子ども体験教室「和同開珎をつくろう」

開10時～11時、13時半～14時半
開 山城郷土資料館 各回小学生30名(申込先着順:8月11日(土)締切) 古代のお金作りに挑戦
開 材料費実費100円
開 山城郷土資料館
0774-86-5199 0774-86-5589
開 yamasiro-s-soumu@pref.kyoto.lg.jp

19日(日)

企画展「地球環境と縄文文化」展示解説

開13時半～14時半 丹後郷土資料館
開 企画展に係る展示解説
講師:丹後郷土資料館資料課長 森島康雄
開 入館料200円ほか
丹後郷土資料館
0772-27-0230 0772-27-0020

25日(土)

夏休み子ども体験教室「ミニ竪穴住居をつくろう」

開9時～12時、13時半～16時半
開 山城郷土資料館 各回小中学生12名(申込先着順:8月18日(土)締切) 昔の住居「竪穴住居」を茅や杉棒などを使って作り上げます。 開 材料費実費500円
開 山城郷土資料館
0774-86-5199 0774-86-5589
開 yamasiro-s-soumu@pref.kyoto.lg.jp

9月

5日(水) 6日(木)

ふれあい・心のステーション

開5日(水)12時～20時、6日(木)10時～15時
開 大丸京都店 府立特別支援学校生徒の製品販売・製作実演等
開 特別支援教育課
075-414-5835 075-414-5739



8日(土)

文化財連続講座

開13時半～15時半 山城郷土資料館
開 文化財に関してタイムリーで身近な話題を提供し、文化財への理解を深め親しんでいただくための連続講座です。今年度3回目 演題 「発掘された京都の歴史 2018」 講師 京都府埋蔵文化財調査研究センター職員
開 受講料不要 入館料200円ほか
開 山城郷土資料館
0774-86-5199 0774-86-5589

シリーズ 人権

1枚のポスターが伝えるメッセージ

ここに載せたポスターを見て、何を感じますか。aのポスターには、お母さんと男の子が描かれ、お母さんのおなかには赤ちゃんがいるようです。新しい命の誕生を喜び、子どもたちが生きていく社会が「幸せであふれる」ものであってほしいと願う気持ちが感じられます。その願いはすべての人の人権尊重を社会に訴えるメッセージとしても伝わってきます。

bのポスターは、男の子が道で転んでしまった友だちに手を差し伸べているところです。足もとの石ころ、飛んでしまった帽子、涙の粒から物語が読みとれます。このポスターが伝える「友だちを大切に思い、みんなで助け合おう」というメッセージは、コミュニケーション能力や自尊感情を高め、人権感覚の向上につながるものです。

京都府では「人権擁護啓発ポスターコンクール」を毎年実施

しており、小学生から高校生まで幅広い年代の児童生徒が取り組んでいます。6～7月頃に学校を通じて募集しています。あなたなら1枚のポスターを通して、どんなメッセージを伝えたいですか。ぜひ夏休みに取り組んでみてください。



a

知事賞
京都府立福知山高等学校 2年(受賞時)
四方 真鈴さん



b

京都府社会福祉協議会会長賞
京丹波町立下山小学校 2年(受賞時)
川瀬 総司瀧さん

※いずれも平成29年度受賞

京都人権ナビ(https://kyoto-jinken.net/)にも募集案内を掲載しています。